

にいがたデジコングランプリ2021
オープンデータ活用企画書部門

Machitter

ま ち っ た ー

新潟国際情報大学 藤田ゼミ
川勝俊太 星和佳奈 山本栞子

アプリ概要

サブメニュー

○フラガー一覧

→大事なお知らせにフラグをつけておけば、一覧でまとめて確認できる。

○ごみ分別

→ごみの日や分別の仕方を知りたいときに。一人暮らしの味方。

○防災

→ハザードマップや災害時の情報などを掲載。

○使い方


→高齢者の方や機械が苦手な方も、いつでも使い方を確認。



掲示板

発信者・時間・お知らせの概要が表示されており、自分の住む地域の情報をわかりやすく確認できる。

- ・ **返信ボタン**で質問や意見を送信。
- ・ **詳細ボタン**でそのお知らせを詳しく確認。
- ・ 詳細を開くと**既読ボタン**の色が変わり、どのお知らせを確認したかが一目でわかる。

町の暮らしを支える
掲示板アプリ 

Machi(町) + Twitter

企画背景

- 回覧板は連絡に時間も手間もかかってしまう。
- 既存のシステムでは自治会内での連携が図りにくい。
- 若者は自治会活動から遠のきがちである。

目的

- 自治会での連絡のやりとりをもっと簡易的にする。
- 若者も地域の一員として自治会活動に参加しやすくする。
- 自治会役員の負担を軽減する。
- 連絡をうまくとることで、自治会活動をより迅速に活発に行う。

これらを果たすことで…

地域の活性化・コミュニケーションを高める

という最終的な目標につなげていきたい！

ターゲット

- 現在自治会活動にあまり参加していない一人暮らしの学生から、機械操作が苦手な高齢者まで、幅広い世代
- 簡単に素早く地域の情報を共有したい人

アピールポイント

- わかりやすさを追求した、シンプルなシステム構成。Twitterのように受動的に情報を受け取ることができる。
- 電子化により、いつでもどこでも利用可能
- 既存の自治体支援アプリ「結ネット」では携帯を持っている人しか利用できなかったが、Machitterはまごチャンネルのシステムを応用することで携帯を持っていない人でも情報の共有ができる

システム構成

掲示板アプリの弱点

- ①誰でも書き込めるネットの掲示板はセキュリティや安全性が不安
- ②携帯やスマートフォンを持っていない人が取り残される

①ネット掲示板の安全性対策として、**書き込むことができる人**をIDを発行することで**制限**

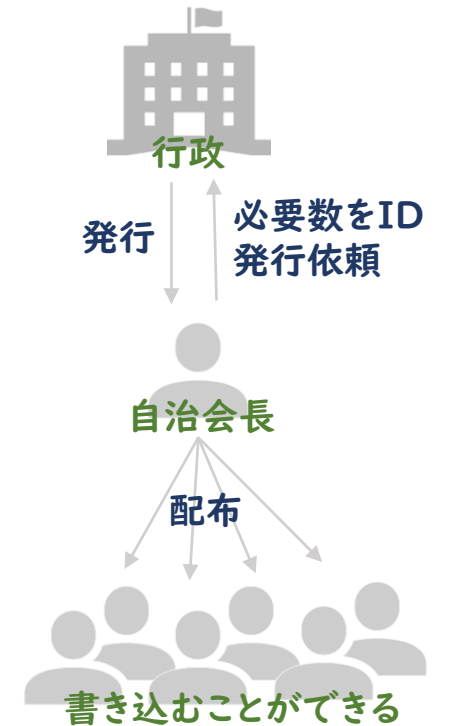


閲覧側

掲示板閲覧のみの利用の人は自分の住所を入力して掲示板にアクセスするだけ

書き込む側

- ・ IDとパスワードでログインした人のみ掲示板への書き込みが可能。
- ・ IDは自治体ごとに必要数を行政自治会長に発行、配布する。
- **書き込む人を制限、不適切な書き込みをした人を特定できる**
- ・ 発信する際、どの地区の掲示板に書き込むかを選択する



システム構成

②携帯電話やスマートフォンを持っていない人への対応として、まごチャンネルのシステムを応用しテレビで見れるようにする

まごチャンネルとは

まごチャンネル本体ををTVにつなぐだけで離れた家族との画像のやり取りを、スマホがなくても簡単にできる。

- ・SIMカードが内蔵されているためwi-fi不要
- ・まごチャンネルへの切り替えはテレビのリモコンの「入力切替」ボタンを押すだけ



出典：<https://www.mago-ch.com/> (参照2021-7-15)

この画像送信システムを応用して



スマホやwi-fiがない人もテレビで 掲示板を見れるように

画像を送受信する要領で掲示板の連絡文書も送受信
※書き込み・返信はできない



情報格差問題の解決

発展

- 今回は新潟市内のみでの運用を仮定したアプリの提案だったが、登録するオープンデータを増やすことで新潟県全体、全国での運用も可能。
- まごチャンネルを開発した株式会社チカクは高齢者向けの簡単操作のテレビ電話も開発中。テレビ電話をmachitter画面で行えるようになれば、回覧板の一番の利点である地域のコミュニケーションをmachitterでも行え、電子回覧板の欠点でもある地域コミュニケーションの喪失を補完できる。

利用するオープンデータ

①ゴミ分別に関するオープンデータ

- ・新潟市「ゴミ分別早見表」

<https://www.city.niigata.lg.jp/smph/shisei/seisaku/it/open-data/opendata-tetsuduki/od-gomibunbetsuhyou.html> (参照 2021-7/15)

②防災に関するオープンデータ

- ・ハザードマップポータルサイト ～身の回りの災害リスクを調べる～

<https://disaportal.gsi.go.jp/> (参照 2021-7/15)